



校長室だより

黒部市立村椿小学校
文責：校長 寺島紀子
令和6年5月24日
第8号

去る21日(火)に、第1回学校運営協議会が開催されました。今年度からスタートしたコミュニティ・スクール制度を受けての1回目の会議となりました。詳細については来週発行する学校だよりにて改めて報告します。

会に先立ち、5限目の授業を公開しました。その時間から参加いただいた委員の方には、すべての教室を回りながら授業の様子、子供たちや各担任の様子等、わずかな時間ながら一通り観ていただきました。また保育所からは特に1年生の教室の様子を参観したいとのことで、じっくり観ていただきました。子供たちが落ち着いて学習している様子を観ていただけてよかったと思っています。



教室を回りながら・・・

「校長先生ってどんな仕事をしているのですか」と聞かれることがあります。また、「校長先生なのにうちの子のことをもう覚えていてくださってありがとうございます」と言われることもあります。

校長は学校全体を統括するのが仕事なので、教科の授業を担当することは無いのですが、なるべく時間を見つけて学校内を回り、各教室の様子をのぞいています。時には担任の先生と相談して授業のお手伝いをさせてもらったり、ごくたまには特別に授業をさせてもらったりするときもあります。

★2年教室 廣瀬先生と子供たちの歩み

2年教室では今週から大きなホワイトボードに「じゅぎょうのルール」が書かれています。授業時間中に学習に集中できるようにと、子供たちから出てきたものを担任の廣瀬先生が箇条書きにしたそうです。「先生の話をよく聞く」「じぶんのせきによいしせいですわる」といった基本的な約束事ですが、時間によって守れたり守れなかったりがあり(それが子供なのですが…)、廣瀬先生は「自分たちで決めたルールが守れているね/守れていないよ」などと根気強く声かけを続けています。

廣瀬先生が初任の先生ということもあり、私はこのところ、特に算数の時間は意識して2年教室をのぞくようにしています。ノートやプリントに答えを書くスピードにも個人差があるので、私は廣瀬先生に了解を取り、机の間を回っては一問ずつ出来た子から赤鉛筆で丸を付けていくことにしました。丸を付けてもらうと安心して次の問題へと進める子が多く、また、ほかの子が丸を付けてもらうと、自分も自分もと競い合うように、どの子も問題に集中し始めます。

廣瀬先生は時折「早くできた人は『ミニ先生』になってください」と呼びかけます。そういうときの子供たちは嬉々として動き始め、まだ問題が解けていない子のそばへ行ってヒントを出したり、小さい丸を付けてあげたりしています。子供のやる気のきっかけはいろいろなところにあるものですね。個性豊かで元気いっぱいの子供たちの反応を見ながら廣瀬先生はその都度試行錯誤し工夫して授業を進めています。その姿には頭が下がる思いです。

★「短歌の特別授業」を始めています

さて、私はかつて中学校で国語を教えていたこともあり、数年前から趣味で短歌を作っています。そこで、今月に入り各教室で短歌の授業をさせてもらっています。短歌は五・七・五・七・七の定型詩なので、一応国語の学習です。①短歌について知り、実際に作歌する。(その後、集まった短歌を私が無記名で並べてPCに打ち込みます)②集まった短歌の中からよいと思うものを投票し合う。③結果を知る といった一連の流れで、今のところ3～6年生の教室でそれぞれ授業を行いました。この取組については次号以降でまた取り上げたいと思います。



5年教室にて(担任の山本先生が写真を撮ってくれました)

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想などをお知らせください。お待ちしております！
校長室だよりへの感想 切り取り できればお名前 or 児童名 ()

安全に自転車に乗みましょう！

22日(水)は3年生の自転車交通安全教室でした。グラウンド上のコースを道路に見立て、実技の検定を行いました。3年生はこれまでの練習の成果が出せるよう、真剣な表情で取り組んでいました。交通安全協会の大上戸さんと村椿駐在所の山本さんにも判定に当たっていただき、ありがとうございました。

各ご家庭におかれましては、今回のお子さんの結果を受けて、放課後や休日等の自転車乗用についての「我が家のルール」を決めてください。事故に遭わないよう、事故を起こさないよう、安全な乗用をお願いします。



シリーズ「教室におじゃまします」5/22(水)4年外国語活動の巻

4年生の外国語活動は担任の渡邊先生とALTのステフ先生、JATの越後先生の3人チームで担当しています。最初の“Good morning. How are you?”

“I'm ~.”といった一通りの挨拶を皆で元気よく声に出し、楽しく授業が始まりました。その挨拶でも使った天気(weather)のフレーズを生かして、この日は「英語で友達をさそおう②」の学習をします。ステフ先生と越後先生が

“It's snowy. Let's make a snowman.”(雪が降っているね。雪だるまを作ろうよ)の会話を見本として示しました。子供たちはその会話の内容やいくつかの英単語をなんとなくは聞き取っていたようでした。その後、ステフ先生が黒板に実際にいくつかのカードを並べ、

“It's ~ (天気). Let's ~ (誘いたい遊び).”の基本フレーズを皆で練習しました。play hide-and-peek(かくれんぼをする)といった長い言葉も子供たちが臆せず声に出して練習しているところに、これまでの学習の積み上げを感じます。

その後は2つのゲーム形式で繰り返し繰り返し練習です。天気が悪い日にplay video gameを選ぶ子が多くて、なるほど…と思いました。自分の実生活に重ね合わせて楽しく学習しているのがいいですね。英語で友達を誘う言い方に自然と慣れていく様子が分かりました。



<おまけのひとりごと> このところ夜の会合で地域の皆様とお会いする機会も多々あり、少しずつ皆さんの顔と名前を覚えてきました。また、昔の知り合いに久しぶりに再会することもあり、懐かしいやら恥ずかしいやら…。小さい頃にいっしょに遊んでいた幼なじみも、小・中学校の同級生も、今ではすっかり立派なおじさん！ その分私も立派なおばさんですね。かつての教え子のお父さんに「全然変わりませんね！」とも言われましたが、さすがにそれはないでしょう…。でもお互い元気に再会できてよかったです。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想などをお知らせください。お待ちしております！
校長室だよりへの感想 切り取り できればお名前 or 児童名()